

## はしがき

現代社会は、正に情報の洪水のごとく、毎日様々なニュースが流れる激動の社会と言えるでしょう。その膨大なニュースの中には、非常に興味深く、意義深い情報も見え隠れしています。ニュースはいわば、面白くて奥深い情報の宝庫です。

本テキストは、流れてくる大量のニュースの中から、興味が持てて、なおかつ、考えさせられる情報を、様々な分野から**14項目を厳選**した、英語で学ぶリーディング教材です。

練習問題やタスクは、3つのセクションに分けて、ニュース記事に添えています。すなわち、**Pre-reading**と**Reading**と**Post-reading**の3段構成になっています。

Pre-readingは、Before Readingというタイトルで1ページ構成となっており、**Picture Description** (写真を描写する正しい英文を選ぶ)、**Fill in the Blanks** (要約文を聞き取って空所を埋める)、および**Vocabulary Building** (語彙を確認する) という3つの作業を行って、Readingの準備をします。

Readingは、Let's Readというタイトルで示されており、黙読や音読の練習を取り入れたり、シャドーイングの訓練をしたり、精読を基本として必要箇所の翻訳に挑戦したりするとよいでしょう。本文には注が豊富に用意されているので、読み進めやすいのも本テキストの特長の1つです。Readingの仕上げとして、**Comprehension Check**で内容を確認します。

Post-readingは、Build-upとFurther Studyの2つから成り、**Build-up**は本文に出てきた表現や文法事項を確認する練習で、**Further Study**は更に一步進めた活動をします。

Build-upは、**Multiple Choice** (空所に当てはまる正しい単語を入れる)、**Rearrange in the Correct Order** (単語を並べ替えて意味の通る文にする)、**English-Japanese Translation** (英文を日本語に翻訳する)、そして**English Composition** (日本語を英文に翻訳する) の4種類の練習から成っています。

一方、Further Studyは**Speak Up about the News** (各章のテーマに関する会話の空所を埋める) および**Voice Your Opinion** (テーマに基づきディスカッションを行う) の2つの活動から成ります。

更に、**Behind the News**と**Practical Tips**という2つのコラムにより、各記事の知識を一層深めることができます。これらのコラムと、上記で説明した3部構成を通じて、実に様々な言語活動ができるのが、本テキストの特筆すべき特長と言えるでしょう。

なお、本テキストは、全体の編集および問題作成を渡邊が、全体の監修を石井が行いました。

本テキストにより、英語のリーディング能力を高めつつ、英語力全体の涵養に少しでも役立てることができるなら、編著者・監修者として望外の喜びです。

監修者 石井 隆之

### ニュース英語を学ぶみなさんへ

英語とニュースを同時に学ぶことができる News in English は、貴重な情報の宝庫です。グローバル化の波が世界中に届く現代社会の、未来の担い手となる学生のみなさんが利用しない手はありません。「ニュース英語の構成と特徴」(pp.6～9)では、ニュース英語を効率的に教材として活用するコツをお伝えしています。様々なニュースに触れ、eye-opening な気づきのきっかけとなればそれに勝る喜びはありません。

また同時に、忘れないでいただきたいことは、「形になってメディアに登場するニュースよりも、形にならないまま忘れ去られるニュースのほうがずっと多い」ということです。新聞やテレビやネット上で取り上げられ、多くの人々の目に触れるニュースは、政治的な都合や世間の注目度に左右されて表に出ます。同じニュースであっても、報道機関や国籍により切り口や表現はまったく異なります。ひとつのニュースに出会ったとき、そのニュース報道を鵜呑みにしたり、踊らされたりするのではなく、表舞台に出てこないストーリーにも思いを馳せ、常に想像力を働かせ、地球規模で多角的に物事を考える人になってください。

ニュース英語は、英語力を向上させ、国内外の情報を収集できるすばらしい教材です。どんなジャンルのニュースでも構いません。興味を持ったニュースから始めて、皆さんの世界を拓いていってください。

監修の石井隆之先生、英語校閲の Annie Ballesteros 先生に心より感謝申し上げます。

渡邊 あをい

# CONTENTS

ニュース英語の構成と特徴	6
巻末リストについて	10

<b>第1章</b> 社会問題①	ネコの人気、イヌを超える？	11	難度 ☆
	Cats expected to top dogs as most popular pet in Japan		
<b>第2章</b> 環境①	クールビズとウォームビズ	17	難度 ☆
	Warm Biz campaign kicks off across Japan		
<b>第3章</b> 社会問題②	「保育園落ちた！」待機児童問題	23	難度 ☆☆
	Anonymous blog puts spotlight on shortage of nursery schools in Japan		
<b>第4章</b> ビジネス・政治①	ユニクロ、週休3日制導入	29	難度 ☆☆
	Uniqlo to Try Out Four-Day Workweek		
<b>第5章</b> テクノロジー①	ロボットスーツHAL	35	難度 ☆☆
	Japan recognizes Cyberdyne's robotic suit as medical device, widespread use anticipated		
<b>第6章</b> テクノロジー②	伊勢志摩サミット、ドローン禁止	41	難度 ☆☆
	Mie Prefecture to ground all drone flights over 2016 G-7 summit venue		
<b>第7章</b> スポーツ①	東京五輪に向けた新国立競技場	47	難度 ☆
	Designer of Tokyo Olympic stadium hopes to use timber from disaster-hit areas in construction		

<b>第8章</b> 環境②	環境にやさしいバイオ燃料	53	難度 ☆☆☆
	Euglena plans Japanese refinery for algae-derived jet fuel		
<b>第9章</b> 社会問題③	スキーバス事故で若者が犠牲に	60	難度 ☆☆
	Deadly Nagano ski bus crash points to need for safety standards rethink		
<b>第10章</b> スポーツ②	日本人力士が10年ぶりに優勝	67	難度 ☆☆
	Japan's decade-long wait for sumo champion comes to an end		
<b>第11章</b> 社会問題④	18歳からの選挙。成人を考える	74	難度 ☆☆☆
	Japan's newest adults ponder politics on Coming-of-Age Day		
<b>第12章</b> 海外①	中国、一人っ子政策終了へ	81	難度 ☆☆
	In China, Mixed Reaction to Two-child Policy Shift		
<b>第13章</b> 海外②	ヒトラーの発禁本『我が闘争』再出版	88	難度 ☆☆☆
	Re-print of Hitler's 'Mein Kampf' unleashes row in Germany		
<b>第14章</b> ビジネス・政治②	現役米国大統領が広島を初訪問	95	難度 ☆☆
	Obama visits Hiroshima / U.S. president pays respects to A-bomb victims		

ニュース英語基本単語チェック100	102
各章の語彙リスト	104
必須センテンスリスト	108

## ニュース英語の構成と特徴

母語で新聞を読むとき、ほとんどの人は見出しや写真にざっと目を通して、興味のある記事だけじっくり読み、それ以外は読み飛ばしているのではないのでしょうか。英語でニュースを読む場合も、基本的に同じスタンスで大丈夫です。英語だからといって気負うことなく、いろいろな記事に触れてみましょう。

英文記事に親しみながら必要な情報を読み取るために、ニュース英語の構成や特徴を把握しておきましょう。ニュースを利用した英語学習の効率がぐんと上がります。

### ニュース英語の構成

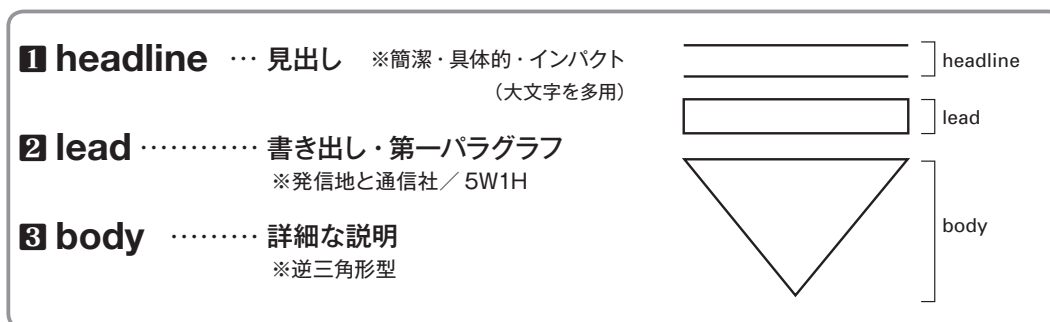
限られたスペース内で数多くの情報を伝えなければならない新聞は、一番大切な内容や一番伝えたい要素が、最も目立つようにレイアウトされます。

まず一番上に、ゴシック体などの大きなフォントで、見出し [headline] が置かれます。号外 [extra] が出るような重大事件は、全段大見出し [banner (headline)/ streamer] になる場合もあります。ニュースの“顔”として、具体的かつインパクトのある語彙が使われるのが特徴です。冠詞はほぼ省略され、大文字が多用される傾向にあります。見出しの下に、小見出し [subhead] が来ることもあります。

その下のニュース本文は、第1パラグラフの書き出し部分 [lead : リード] の後に、詳細な説明 [body : ボディ] が続く構成が一般的です。

リードには、発信地と通信社\*の後に、5W (Who, What, Where, When, Why) 1H (How) を押さえたニュースの核心が書かれます。この部分でニュース内容の大半を把握できます。続きを読みたくくなるような、読み手の関心を引く書き方が工夫されています。

さらに具体的情報や付随内容を伝えるボディでは、重要な内容が先に述べられ、後に枝葉の情報が続きます。これは、最新ニュースや重大ニュースが飛び込んできた際にボディの最後を削除して、新聞紙面に挿入する必要があるためです。このような形式を、ジャーナリズムでは「逆三角形型 [inverted pyramid]」と呼びます。



\*本書では、通信社等の情報は記事末尾にまとめて記載しています。

## 見出し [headline] の特徴

### ● be 動詞の省略

*e.g.) Donald Trump Officially Named GOP Presidential Nominee*

2016年の米国大統領選挙のときの見出しです。通常文として読むと、「ドナルド・トランプ氏が正式に共和党の大統領指名者に名前を付けた」となり混乱しそうですが、ニュース英語の特徴の一つである、見出しの be 動詞は省略されるという法則を知っていれば即解決ですね。つまり、Donald Trump was officially named GOP Presidential nominee. (ドナルド・トランプ氏が正式に共和党の公認大統領候補者に指名された) という受動態なのです。

※ GOP については、次ページの「頭文字」の例を参照。

*e.g.) Japan to test biometric payments for foreign tourists*

これも be 動詞を補ってみましょう。Japan is to test biometric payments for foreign tourists. つまり「日本は、外国人観光客のための生体認証による支払いのテストを行う」という未来の予定に関する言及です。見出しの to 不定詞は未来を表すと覚えるとよいでしょう。will よりも切れ味がいいですね。見出しに助動詞が使われることはほぼありません。このニュースは、訪日外国人が現金やカードを持ち歩かず、指紋認証だけで宿泊先のチェックインや飲食店での支払いを行えるように、経済産業省が実証実験を開始することを伝えるものです。

### ●過去の出来事は現在形で

*e.g.) Sumo icon Chiyonofuji dies at 61*

昭和から平成にかけて一時代を築いた元横綱千代の富士、九重親方の訃報ニュースを扱った見出しです。厳密な時制は has died ですが、英字新聞の見出しでは、新鮮さや臨場感を出すために、過去や現在完了の出来事にも現在形を使います。この法則は、第2章の Warm Biz campaign kicks off across Japan や、第14章の Obama visits Hiroshima 等にも適用されています。

### ●短い語彙を使用

*e.g.) Required English from third grade eyed*

*e.g.) Yahoo and Facebook settle suit, OK tie-up*

一つ目は、英語を小学3年生から必須科目にするという見出しです。eye という短くインパクトのある語が「目指す」の意味で使われています。二つ目は、ヤフーとフェイスブックが和解交渉に入り提携を承認したと伝える見出しです。「承認する」という動詞は approve などですが、簡潔に OK という語に置き換えています。その他にも「熟考する」を mull、「調印する」を ink のように、シンプルで分かりやすい語が多用されます。動詞以外にも info(information), nuke(nuclear), confab(confabulate), biz(business), FY(fiscal year) というように短い語や略語が好まれる傾向があり、限られた紙面の中で情報を伝える工夫といえます。スペースに制限のないネットニュース等では、情報を盛り込んだ長い見出しが使われている場合もあります。

## ●コンマ, コロン, セミコロン

*e.g.)* Yokota's parents, child meet

*e.g.)* 'Pokémon Go' blamed for car accidents, traffic violations in Japan

*e.g.)* 19 killed in stabbing spree in care facility in Japan, man arrested

コンマ (,) は, and と置き換えて読みましょう。一つ目は, (Megumi) Yokota 's parents and (her) child meet となります。これは拉致被害者の横田めぐみさんのご両親と, めぐみさんの娘の Kim Eun-Gyong さんがモンゴルで面会したことを伝えた見出しです。

二つ目は, 2016 年にブレイクしたポケモン GO についてです。普通の文に変換してみましょう。'Pokémon Go' is blamed for car accidents and traffic violations in Japan. となり, 「ポケモン GO のせいで, 日本で, 車の事故と交通違反」という意味です。このように見出しでのコンマは and の代用をします。

三つ目は, 2016 年に起きた過去最悪の殺傷事件についてで, 「日本の施設内の連続殺傷事件で 19 名が死亡し, 男性が逮捕された」です。このように, コンマは名詞だけでなく, 節をつなぐ場合もあります。

*e.g.)* ECB: China and Brexit pose risks

コロン (:) は, say や according to を表し, 情報源や情報の整理に用いられます。「欧州中央銀行によると, 中国とブリグジット (英国の EU 離脱) がリスクとなっている」となります。

*e.g.)* Japan to consider more sanctions; North's test a 'grave threat'

見出しが複数の文から成る場合には, セミコロン (;) が使われます。「日本は追加制裁を検討していく。北朝鮮の (ミサイル) 実験は『重大な脅威』である」という意味です。

## ●アポストロフィやピリオドによる省略や短縮

*e.g.)* Gov't ← Government      N. Korea ← North Korea

## ●頭文字 [acronym] / 愛称

見出しにも本文にもよく使われます。組織名は二度目から省略される場合が多くあります。頻出の省略形や愛称には慣れておくといいでしょう。

*e.g.)* LDP = Liberal Democratic Party (自民党)  
ASDF = Air Self-Defense Force (航空自衛隊)  
IAEA = International Atomic Energy Agency (国際原子力機関)  
WTO = World Trade Organization (世界貿易機関)  
POW = Prisoners Of War (戦争捕虜)  
GOP = Grand Old Party (米国共和党の愛称)  
Tory = トーリー党 (英国保守党の愛称)  
pinstripes = 縦縞のシャツ (米ヤンキーズの愛称)

## ❗リード [lead]・ボディ [body] の特徴

### ●時制の不一致

*e.g.)* The President told a news conference that it is necessary to ...

主節の動詞が過去形 (told) であるにもかかわらず, 従属節の動詞は現在形 (is) になっています。大統領の発言をなるべくそのまま伝えて臨場感を残すという手法で, ニュース英語によく見られます。

### ●客観性を保つ語彙や表現

reportedly や allegedly などは, 中立を保つ際に頻出する副詞です。また The company is expected to ... や It is estimated that ... といった受動態も頻繁に使われます。こうした副詞や受身形は, 断定を避けたり, ニュースのトーンを和らげたり, 客観性を持たせたりする効果があります。

以下も, 客観性を保つために工夫されたニュース英語特有の表現例です。

*e.g.)* Police quoted the suspect as saying that ...

直訳すると「警察は容疑者が…と言っていると引用している」ですが, つまり「警察によると, 容疑者は…と言っている」という意味です。the suspect を主語にして, The suspect is quoted as saying that ... のように「警察」を省略するパターンもあります。

### ●分詞構文

*e.g.)* Powerful Tsunami occurred, killing at least 30 people.

「強い津波が起きて, 少なくとも 30 名が亡くなった」の意味ですが, 津波発生的事实と, その結果の被害状況について簡潔に述べています。このような分詞構文も, ニュース英語で多用される表現です。

### ●書き方における自由な発想

文法が単純で, 内容を重視するニュース英語は, 自由な発想もその特徴といえるでしょう。たとえばニュース英語では, 同じ語の繰り返しを避け, 言い換えを重ねる中で情報が追加されることがよくあります。定番の言い換え例としては, 「国連 (the United Nations)」→ World Body, 「内閣官房長官 (Chief Cabinet Secretary)」→ Prime Minister's right hand man などがあります。

首都を「政府」の意味で使うことも, ニュース英語の特徴の一つです。Tokyo and Washington は「日本政府と米政府」を表します。

また, 従来と異なる使い方が定着することもあります。たとえば, 少し前までは euthanasia (安楽死) は名詞で, euthanize (安楽死させる) という動詞はありませんでしたが, 今では辞書にも載っています。

その他, ダッシュ (—) を利用した説明の挿入や, 単語を組み合わせた群形容詞もよく使われます。murder-for-insurance case (保険金殺人事件), hit-and-run (ひき逃げの) などの例がありますが, これらは長文にしないための工夫の一つであり, ニュース英語の特徴といえるでしょう。

# 第 1 章 ネコの人気、イヌを超える？

単語数：303

難度 ★★☆☆

## Before Reading

### 01 Picture Description

この写真を最もよく描写している英文を、これから聞こえる3つの中から選びましょう。



- (A)
- (B)
- (C)

### 02 Fill in the Blanks

ある有名なネコについてのニュースです。下から選んで ( ) の中を埋めましょう。

#### What is Tama?

Thousands of people said goodbye to a cat ( ) at a railway station in Wakayama Prefecture. The world famous cat named Tama died at the age of 16. Before Tama was appointed stationmaster in 2007, trains there were arriving at the station almost ( ). But the photos of Tama wearing stationmaster's uniform ( ) and eventually the number of passengers increased. She turned the ( ) line into a popular ( ) spot. At her ( ), the president of the railway company expressed ( ) to Tama.

gratitude empty sightseeing went viral funeral stationmaster money-losing

### Vocabulary Building

次の単語の意味を右から選んで書きましょう。

1. troublesome \_\_\_\_\_
2. life span \_\_\_\_\_
3. occupy \_\_\_\_\_
4. evident \_\_\_\_\_
5. reign \_\_\_\_\_
6. be poised to \_\_\_\_\_
7. outnumber \_\_\_\_\_
8. craze \_\_\_\_\_

明白な  
寿命  
流行  
やっかいな  
占める  
数で勝る  
君臨  
~する用意をしている

## 巻末リストについて

### 1, ニュース英語基本単語チェック 100

本書のニュースで使用されている基本単語、かつニュース英語での必須単語を100選び、20のボックスに5つずつランダムに入れました。各ボックスごとに、英語に対応する日本語を線で結んでみてください。ゲーム感覚で楽しんで基本英語のおさらいをしてから、本書のニュースに取り組むと効率が上がるでしょう。

わからない言葉は、辞書で調べましょう。手軽なネット検索より、辞書(電子辞書もしくは紙)を引いて、言葉の周辺にある情報(語源・類語・例文等)にも目を通すことをお奨めします。

英語学習の中で必ずまた出会うことになる言葉のリストです。このような基本的な言葉たちと「仲よく」なるためには、辞書の活用が実は一番の近道なのです。

### 2, 各章の語彙リスト

各章の側注から、重要語彙を抜粋したリストです。各章の予習や復習、またはテスト準備に役立ててください。

### 3, 必須センテンスリスト

各章から、重要構文やチャンクが含まれている4センテンスを厳選してリスト化しました。単語はいわば種のようなもの。文脈の中で使って初めて花を咲かせます。「見て知っている」レベルの単語を「実際に使える」レベルにするには、文脈の中でその語を理解していることが必要です。

言葉は、人と人が情報をやりとりする最強のツールであり、様々な感情を呼び起こす源です。語彙力の強化は、情報収集能力や表現力を豊かにし、ひいては人間力を高めることにもつながります。

単語はただやみくもに暗記するだけでは身につけません。五感をフル動員して、文脈・語源・音・言葉が持つイメージ等、多面的に言葉を捉えるように心がけてください。語彙力の広がりには、可能性の広がりです。

## Let's Read

03

Cats expected to top dogs  
as most popular pet in Japan

Cats are poised to end the long reign of dogs as Japan's favorite pet this year, as man's best friend has become somewhat of a burden in the nation's aging society.

The number of pet dogs stood at 10.35 million in 2014, compared with 9.96 million felines, according to a Japan Pet Food Association survey of 50,000 people.

But the association, which has conducted the nationwide annual surveys since 1994, noted that pet dogs have decreased by 12.8 percent over the past five years, while the number of cats has clawed up by 3.6 percent over the same period.

If the trend continues, pet cats will outnumber dogs in 2015, according to the association.

"It is easy even for single people to keep cats because it is not necessary to take them for a walk," said Yoshio Koshimura, 67, honorary chairman of the association. "In this year's survey, the number of cats will be bigger than that of dogs."

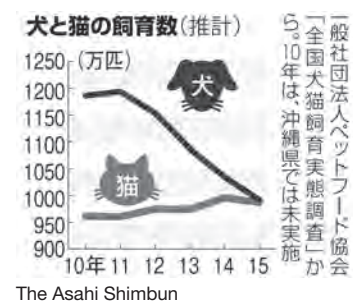
Sixty percent of all dog and cat owners are in their 50s or older, according to the survey for 2014.

Many older people are finding it troublesome to walk or train their dogs. In addition, pets that were bought during the late 1990s small-dog craze in Japan are reaching the end of their life spans.

"As pet owners age, they feel a bigger burden in taking care of their dogs, which has led to a continual decrease in the number of dogs," said Koji Hashimoto, a senior researcher of market research company Fuji Keizai Co.

The rising popularity of cats is also evident in media.

According to Shonan Animal



top 超える

be poised to ~  
~する用意をしている

reign 君臨

man's best friend  
人間の最良の友 [犬]somewhat  
いくぶん, ややstand at  
(ある数)を示す

feline ネコ科の動物

Japan Pet Food  
Association 一般社  
団法人ペットフード協会survey 調査  
(→第4章 p.30, 第9章  
p.62, 第13章 p.89)annual 例年の  
(→第11章 p.75)claw up  
はい上がる, 伸びるoutnumber ~  
~より数で勝るhonorary chairman  
名誉会長troublesome  
やっかいな

craze (一時的) 流行

life span 寿命

continual 連続的な

evident  
(証拠があつて) 明白な

Production Inc., a company based in Narita, Chiba Prefecture, that provides animals for television dramas and commercials, 80 percent of requests used to be for dogs, but cats now occupy 60 percent of the requests.

5 【October 26, 2015 | The Asahi Shimbun / By MISUZU TSUKUE】

occupy 占める

## Comprehension Check

ニュースの内容に合っていれば T (True), 間違っていれば F (False) を書き込みましょう。

- Cats will be outnumbered by dogs in popularity in Japan.
- The survey was conducted by the Japan Pet Owners Union.
- Keeping small dogs was a big boom in the 1990s.
- Many pet owners believe dogs are easier to maintain than cats.
- Demand for cats is on the rise in entertainment business.

## BEHIND THE NEWS

一般社団法人ペットフード協会は、1994年から犬と猫の推計飼育数などの全国調査を実施している。長年ペットの人気を二分してきた犬と猫だが、上位だった犬の飼育数は2012年以降減少傾向で猫はほぼ横ばいにある。その差は年々縮まってきており、同協会は「今後、猫が犬の数を上回るだろう」と述べている。犬の減少は「独り暮らし世帯の増加や、飼い主の高齢化で散歩などの世話が大変であるため」で、猫の増加は「単身世帯や、日中家を空ける家庭でも飼いやすい」と分析されている。

家族に癒しを与えてくれるペットだが、過熱するブームの裏には、鳴き声等による近所トラブルや世話を放棄するネグレクト、そして何より年間、犬は約2.1万匹、猫は約7.9万匹もが殺処分されているという悲しい現実もある(環境省2014年度調査)。ペットを飼うことは生き物の命を預かること。飼い主は、ペットとの出会いの瞬間を忘れずに、その最期まで責任と愛情を持って接してほしいものだ。

## Build-up

## Multiple Choice

適切な選択肢を以下より選び、英文を完成させましょう。

- The world population  at around 7.3 billion as of 2016.  
sits                      falls                      drops                      stands
- The association has been conducting the nationwide annual surveys  1994.  
in                              during                              since                              for
- The rising  of online shops poses a threat to brick-and-mortar stores.  
population                      problem                              popularity                              pollution
- 9 dogs are sent to the earthquake-hit areas.  
B                              K                              O                              P
- The mayor's house is protected by a burglar- security system and two trained Dobermans.  
evident                      proof                              testimony                              exhibit

## Rearrange in the Correct Order

順番を並べ替えて、意味の通る英文にしましょう。(文頭は大文字に変更すること)

- the man's / are / referred / dogs / best friend / as / to / often  
\_\_\_\_\_
- the charts / her / the new / topped / September / song / solo album / from / for  
\_\_\_\_\_

## English-Japanese Translation

次の英文を日本語にしましょう。

- The reigning Olympic champion landed three quadruple jumps and seven triples flawlessly.  
\_\_\_\_\_
- In a few more years, people in their 60s will outnumber people in their 20s.  
\_\_\_\_\_
- It is said that electronic appliances like standard refrigerators have an average life span of up to 14 years.  
\_\_\_\_\_

## English Composition

次の日本語を英語にしましょう。

- 100歳以上の人はもっと増えると思われる。

be expected to を使って

---



---

- 多くの人はコンピューターの更新をめんどろであると思っている。

find ~ troublesome を使って

---



---

- 彼が彼女に恋をしていることは誰の目にも明らかだ。

evident を使って

---



---

## PRACTICAL TIPS

- ニュース本文4段落目の outnumber は「数で勝る」という意味なので、The number of cats will outnumber dogs. としないようにしましょう。この場合、主語は cat だけで十分ですね。このようなミスは tautology (同語反復) といいます (例: × widow woman 「未亡人の女性」 × She sat alone by herself. 「彼女は一人で座っていた」)。この out ~ は色々な動詞の前に置いて「~より勝る」を具体的に表します。outperform 「(機械等が) 性能で優れる」、outsmart 「~を出し抜く」といった具合です。
- 本文最後から3段落目に、continual (連続的な) が使われています。continue (継続する) から派生した形容詞には、他に continuous (絶え間のない、持続的な) もあります。continual も、この continuous と同様の意味で使う場合もありますが、continual interruptions (頻繁に邪魔をされること) のように、主に「[[しばしば好ましくないことが] (断続的に) 繰り返して起こる、頻繁な]」という使い方をします。第7章 **Practical Tips** (p.51) 4つ目も合わせて参照してください。
- 本文最後から2段落目には、ネコ人気はメディアでも「明白」だという内容を evident という形容詞を使って表しています。evidence は「証拠」です。ドラマや広告でネコの利用申し込み数が増加しているといった実際の証拠があるなど、「外的な兆候から見えてはっきりとわかる」ようなときに evident が使われます。「明らか」なといえ apparent もありますが、こちらは「見たところそのようである」という場合に使われます。「(evidence が積み重なった) 最終的な証拠」は proof といいます。**Multiple Choice** の5番の選択肢はすべて「証拠」の類語ですが、設問のセンテンスの中で使えるのはひとつだけです。

